

(株)東芝太陽光発電システム推進部

>導入先：地方自治体、一般社団法人等【東北地方の沿岸部(東日本大震災の被災地)】

太陽光発電システム活用による自立型エネルギー供給体制の構築

太陽光発電システムの導入により、自立型・環境重視型エネルギーによる新しい産業や、地域雇用の創出などにより復興を支援

背景

自治体を中心となって東日本大震災の復興に向けた取り組みが進められている。東北地方の沿岸部は大津波と地盤沈下によって農地や住宅地などの再活用が困難になっている。また、震災直後には電力をはじめエネルギーの供給が断たれ被災者の生活に大きな影響を与えた。震災の被害を大きく受けた地域を中心に、再生可能エネルギーを活用した自立型、環境重視型の新しい産業で復興を図っていくことが求められている。

概要

HEMS、BEMS、FEMS、CEMSといった地域のエネルギー管理や、太陽光発電システムの導入、蓄電池の設置などにより、災害時にも電気が使える自立型エネルギーの供給体制の実現をめざした復興プロジェクトが推進されている。各企業が被災地の復興を目的として太陽光発電事業や地域事業に参画している。太陽光発電所で作られた電気は地域に供給され、エネルギー管理や自立型エネルギー供給体制の構築と同時に地域活性化が図られている。復興事業の支援、雇用創出に向けた産業振興や社会インフラ整備に関するマスタープラン作りをはじめ、再生可能エネルギーの発電や地域内エネルギー利用制御の運営・事業化など、具体化に関する検討が官民共同で進められている。

アピールポイント

- 被災地域への復興支援では、自立支援を狙いとし主に地域の基盤産業の復興や雇用創造支援、地域外交流や被災地域への人の誘引支援、地域の住民の方のコミュニティ再建支援、未来を担う人財の育成支援、地域における医療支援などが行われている。
- 太陽光発電設備の設置・運営に関連する雇用の創出や、太陽光発電所の補修・維持といったメンテナンス事業の創出により地域雇用が拡大している。また電力売電収入の地域への還流に加え、メガソーラーの電力を地産地消することで、経済を活性化させる動きが加速している。



株式会社東芝 <http://www.toshiba.co.jp/>

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビルディング) Tel.03-3457-4511(代表)

株式会社東芝 社会インフラシステム社 太陽光発電システム推進部 <http://www.toshiba.co.jp/sis/solar/>

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34

三菱電機(株)、(株)F-Power、鹿角市【秋田県】

地産地消型需要家PPS向けシステム

再生可能エネルギーによる電力自給率が極めて高い秋田県鹿角市は、エネルギーの地産地消と地域電源活用による地域活性化に向けて、クラウドサービスを利用した効率的な運営の「地産地消型需要家PPS向け業務システム」に取り組んでいる。

背景

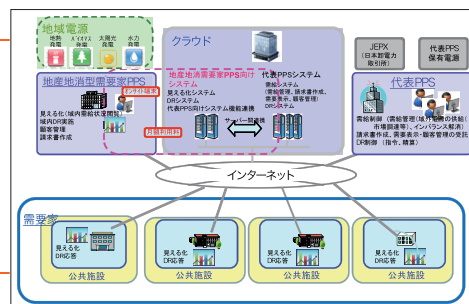
鹿角市は、地熱発電、水力発電など市内に豊富な再生可能エネルギーを保有しており、この地域特性や市民意見を踏まえて「地域新エネルギービジョン」を策定。東日本大震災を機にエネルギーの地産地消の実現への思いを強くし、地域電源を地域の活性化に最大限活用する為に「地産地消型需要家PPS(新電力会社)」について検討している。「地産地消型需要家PPS」が持続的に成立する為に代表PPSの支援と合わせて、システム投資を抑えるために「地産地消型需要家PPS向け業務システム」を、クラウドサービスとして利用可能にすることが、事業成立性をより高めると考えた。そこで鹿角市は、平成26年度から三菱電機(株)、(株)F-Powerと共に実証事業に取り組んだ(三菱電機は実証システムとして提供)。

概要

- 「地産地消型需要家PPS」は地域の実情に根ざしていることが強みで、需要家のデマンドレスポンスへの応答率向上や、地域電源の利用効率向上のモチベーションが期待できる。地域密着の運営(顧客管理、地域電源の発電状況監視、各需要家自身の電力消費状況の把握や、地産地消比率の見える化など)を、「地産地消型需要家PPS向け業務システム」が提供する。
- 「地産地消型需要家PPS」は、地域密着の強みを活かした運営に可能な限り特化し、それ以外のPPSとして必要な業務は代表PPSの支援を得る。

アピールポイント

- 同社は電力会社向けに需給制御システム等多数の納入実績があり、需要家側向け機器、システムも多数保有している。これらの知見をベースにITを活用し、地産地消型需要家PPS向けシステムを本実証で検証し、横展開を目指す。
- 経済産業省「平成26年度次世代エネルギー技術実証」に採択され、これから実証事業の中で成果をまとめる。



三菱電機株式会社 営業本部 戦略事業開発室 スマートコミュニティプロジェクトグループ

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 Tel.03-3218-4115